

インフォテリア株式会社

Handbook アプリガイド

バージョン 4.0.15

Handbook について	3
クイックスタートガイド.....	3
Handbook アカウント種類・役割	3
Handbook アプリ	4
Handbook Studio と Handbook アプリでブックやコンテンツの表示	5
Handbook でのブック構造	5
アクセスコード.....	6
Handbook アプリ	7
ランディングページ.....	7
Handbook アプリへログイン	9
ブックリスト	10
ブックリストレイアウト.....	11
ダウンロード、お気に入り	13
ブックリスト検索.....	14
ブックを閲覧する.....	15
セクションリストレイアウト.....	15
セクションリスト一覧.....	15
セクションを閲覧する.....	17
セクション種類.....	17
ワード、パワーポイント、エクセルセクション	18
PDF セクション	20
テキストセクション.....	22
リッチメディアセクション（画像、動画、音声ファイル）	23
アンケートセクション.....	24
クイズ、試験	25
フィードバック.....	27
メッセージ	28
Handbook アプリコンテンツを編集する	29
PDF 注釈.....	29
注釈ツール	30

注釈/しおりリスト.....	33
PDF 内検索.....	34
サムネイル.....	35
シェルフ : PDF モード.....	36
Handbook アプリコンテンツを共有する	37
ブックドロップ.....	37
ルームを作成.....	37
既存のルームに入室.....	39
ブックドロップでコンテンツを共有.....	39
共有されたブックを閲覧、コピーする.....	41
外部アプリで共有.....	41
ブックリストのコンテンツ.....	41
注釈したコンテンツ.....	42
シェルフ : コピーされたブック.....	43
環境設定.....	44
アカウント.....	44
アクセスコード.....	45
アクセスコードについて.....	46
ブックドロップ設定.....	46
壁紙.....	47
表示.....	48
PDF 表示.....	49
添付ファイル.....	50
スコア.....	51
Handbook について.....	51

Handbook（ハンドブック）とは、スマートフォン、タブレット用のコンテンツを手軽に「作成」、「配信」、「閲覧」できるモバイルコンテンツ管理システムです。多様な形式のファイルをアップロードして、営業・接客、会議・打合せ、製造・建設現場などで社内資料・営業資料など様々なコンテンツをタブレット上で参照することができます。

Handbookは、バーチャルな書棚に置かれた社内資料・営業資料のデジタル本（ブック）に似ています。ブック中のコンテンツはセクションと呼び、セクションはチャプターで分けることができます。Handbookコンテンツの作成、配信は、PCのブラウザからアクセスする専用サイト「Handbook Studio（ハンドブックスタジオ）」でおこないます。Handbookコンテンツの閲覧は、専用のアプリケーション「Handbook」でおこないます。

このガイドはHandbook アプリケーションの操作ガイドです。

クイックスタートガイド

このクイックスタートガイドでは Handbook の概念を紹介します。

Handbook により、ドキュメント・PDF・オフィスドキュメント・動画や音声などのコンテンツを iPad、Android や Windows などの端末で共有することが可能になります。これらのコンテンツは全て「Handbook」というブックにまとめられ、「Handbook Studio」という Web サイトで管理・編集します。Handbook Studio にログインし、ブックを作成し、コンテンツを作成したブックに追加できます。Handbook Studio では、ブックをあらゆるリモート端末で共有するための設計ができます。

Handbook アカウント種類・役割

Handbook には大きく分けて二種類のアカウントがあります。主な役割はブックを作成・管理するアカウントとブックを閲覧するアカウントです。

最初に Handbook のサインアップを行った時点で、1つのアカウントが作成されます。このアカウントを「組織管理編集者アカウント」と呼びます。契約情報や支払に関しては、このアカウントのみがこれらの情報にアクセスできます。

このアカウントで Handbook Studio にログインすることで、以下の2種類のアカウントを作成できます。

編集者アカウント

編集者アカウントは、Handbook Studio にログインし、ブックを作成したり、編集したりすることができます。編集者アカウントは Handbook アプリからブックのコンテンツを閲覧できません。

編集者アカウントには、そのユーザーに権限を与えることで、編集者の管理もできるようにすることができます。この編集者の管理もできるアカウントを「管理編集者」と呼びます。サービスお申し込み時に作成した組織管理編集者アカウントと含めて、3種類の編集者アカウントがあります。これら三つは組織管理編集者、管理編集者、編集者アカウントに分かれており、各アカウントの編集権限が異なります。

編集者アカウントの役割について、Handbook Studio ガイドの「編集者アカウントの違い」セクションをご覧ください。

閲覧者アカウント

閲覧者アカウントは、スマートフォン、タブレット上のHandbookアプリにログインし、ブックを閲覧することができます。閲覧者アカウントはHandbook Studioへのログインができずコンテンツの作成・編集はできません。Handbookコンテンツの作成や編集は「組織管理編集者アカウント」、「管理編集者アカウント」および「編集者アカウント」でのみ可能です。

「閲覧者アカウントを編集者アカウントと同期させる」機能を使うと編集者アカウントを作成すると自動的に、閲覧者アカウントを作成することができます。

この二つのアカウントを同期すると、Handbook StudioとHandbookアプリにログインするユーザー名とパスワードを自動的に同期します。また、編集者アカウントがブックにつけたアクセスコードも同期した閲覧者アカウントに自動的に追加されます。



Handbook の製品サイト (handbook.jp) でトライアルをお申込みいただいて、Handbook Studio を初めてご利用になる場合は、先に、「Handbook Studio ガイド」をご覧ください。閲覧者アカウントのログイン情報を取得し、Handbook アプリをご利用になる場合は本ガイドをご覧ください。

Handbook アプリ

Handbook アプリは Apple App ストア、Google Play ストア、Windows アプリストアからダウンロードできる無料の Handbook サービス専用アプリです。Handbook Studio で作成、アップロードしたコンテンツは Handbook アプリから閲覧することができます。スマートフォン、タブレット上の Handbook アプリにログイン、コンテンツを閲覧できるアカウントは閲覧者と呼ばれます。(区別できるように、本ガイドでは Handbook アカウントを持っていない人は「ユーザー」と呼びます。)

登録したメールに Handbook アプリ専用のログイン情報は届きます。ログイン情報を利用して、Handbook アプリにログインしてください。メールに招待メールは届けていない場合、編集者に連絡してください。

Handbook アプリは以下のアプリストアからダウンロードすることができます。

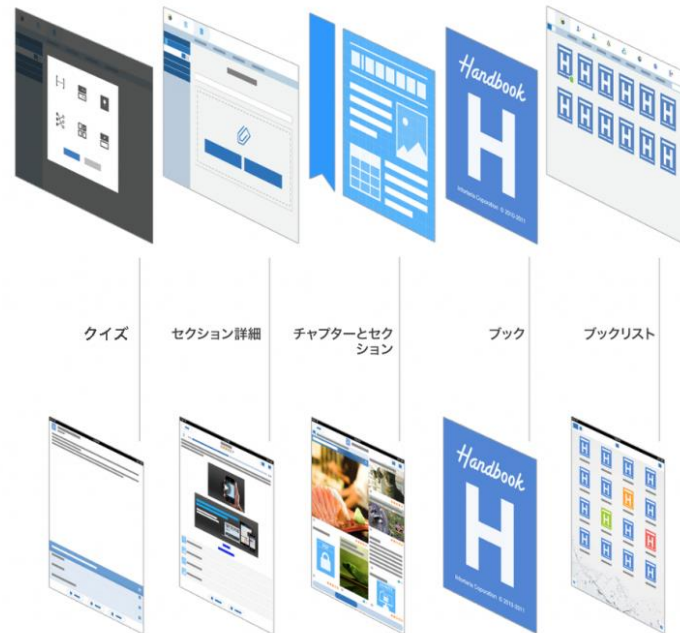
iOS デバイス用 : [アプリストアへ](#)

Android デバイス専用 : [Google Play ストアへ](#)

Windows デバイス用 : [Windows ストアへ](#)

Handbook Studio と Handbook アプリでブックを見た場合、その表示イメージは異なります。

Handbook Studio (ウェブ)

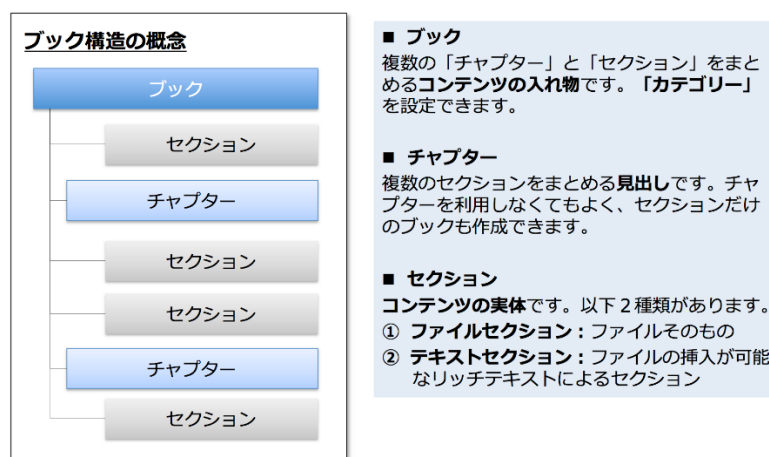


Handbook

Handbook でのブック構造

Handbook は仮想的な書棚に似ています。まとめたコンテンツはブックと呼び、ブックの構造は仮想的な本の様です。各個画像や Word・Excel などの Office ファイル、PDF を直接添付したものをセクションと呼びます。セクションはチャプターで分割できます。

以下にブックの構造を図示します。



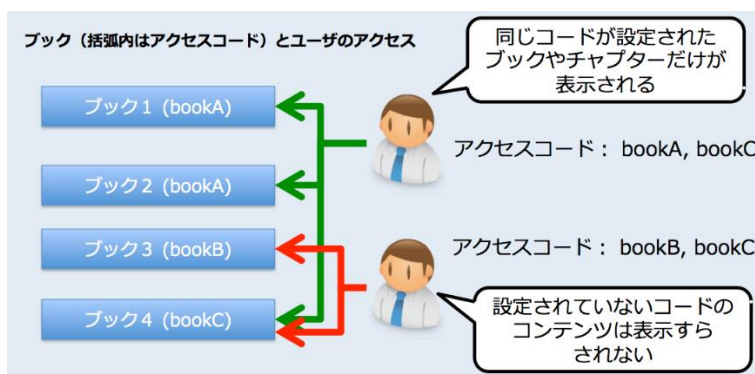
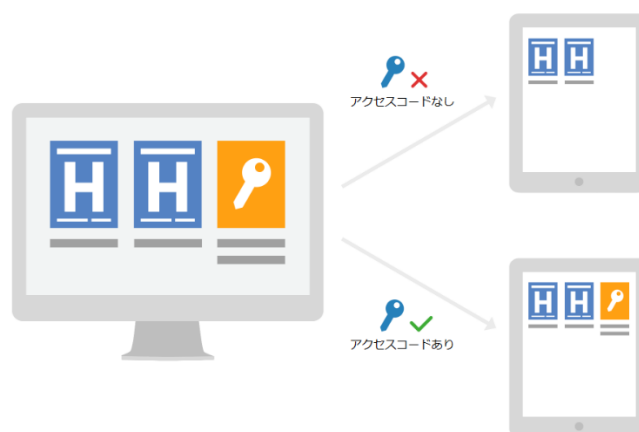
アクセスコード

アクセスコードは任意の文字列で、Handbookコンテンツのパスワードの様なものです。ブックに設定されたアクセスコードを登録していない閲覧者アカウントの端末には当該ブックは表示されません。

アクセスコードは二つの方法で登録できます。

一つは閲覧者とアクセスコードを共有して、Handbookアプリでアクセスコードを入力します。入力後、当該アクセスコードが設定されたブックは端末で表示されます。もう一つの方法はHandbook Studioでアクセスコードを閲覧者のアカウントに登録する方法です。当該ブックは自動的に閲覧者の端末で表示されます。

* アクセスコードは、50文字までの英数字です。



注意：区別できるように、Handbook アカウントを持っている人は「閲覧者」、持っていない人は「ユーザー」と呼びます。

ランディングページ

Handbook アプリをダウンロード、開いた後に以下の画面は表示されます。



表示された画面は Handbook アプリログイン前の画面になっています。この画面は閲覧者とユーザーに表示されます。

Handbook アカウント持っていないユーザーはこの画面から Handbook アプリを利用できます。（例：閲覧者から共有ファイル
を閲覧できるファイルをダウンロードできます。）

このページでは次のような操作ができます：

ブックドロップモードモード

選択して、ブックドロップからシェルフへコピーしたブックを閲覧します。

PDF モード

選択して、PDF 注釈したセクションを閲覧します。

ログイン

Handbook アプリにログインします。初めてログインする場合、インターネットの接続が必要です。

次回 Handbook にオフラインでログインすることは出来ません。（ダウンロード済みブックのみは閲覧できます。）

ブックドロップ履歴

ブックドロップで共有されたブックは最後に共有された時刻から 2 4 時間、シェルフへコピーできます。シェルフへコピー可能なブックはその時間内に再度コピーすることができます。

ブックドロップからコピーしたブックはシェルフで閲覧します。コピーしたブックはオフライン状態で閲覧することは出来ません。シェルフの詳細については、本ガイドの「シェルフ：コピーされたブック」セクションをご覧ください。



ブックドロップ

閲覧者とユーザーはこのオプションからブックを共有することができます。ルームを作成する時に、ルームコードが自動的に生成され、他ユーザーを同じルームに入ってもらうための一時的なパスワードとなります。既存ルームに入室したい場合は、そのルームのルームコードが必要です。同じルームに入っているユーザー間でブックを共有することができます。

ブックドロップの詳細については、本ガイドの「ブックドロップ」セクションをご覧ください。

Handbook アプリへログイン

ログインボタンをタップして、Handbook アプリへログインします。ログイン情報を入力して、次回パスワードを入力しない場合は「パスワードを保存する」オプションを選択します。



パスワードを保存する

Handbook Studio 上の管理者の設定で禁止することができます。

注意：複数のユーザーで共有デバイスを使用している場合、セキュリティリスクがありますのでご注意ください。

パスワードを保存すると、Handbook アプリはログアウト、アンインストールまでパスワードを要求しません。アカウントの切替時もパスワードの要求はしません。

ブックリスト

Handbook アプリにログインすると、下記の画面が出ます。これは「ブックリスト」と呼ばれて、Handbook アプリのデフォルト画面になっています。閲覧できるすべてのブックが表示されます。ブックが表示されていない場合、アクセスコードが登録されていない可能性があります。アクセスコードについては本ガイドの「アクセスコード」セクションをご覧ください。



この画面では次のような操作が可能です：

ブック表示切替

ブックリストのレイアウトをアイコン表示（お気に入り、ブックカバー）、リスト表示（更新日付順、カテゴリー順、タイトル名順）と切替します。

ブックマーク

ブックマークしたセクションへジャンプし、そのセクションを表示します。

メッセージ

編集者から届いたメッセージを閲覧します。

画面切替

ブックリストとシェルフの画面を切替します。

検索

キーワードを入力して、コンテンツを検索します。オンライン接続時のみ検索できます。

履歴

最近閲覧したセクションへジャンプし、そのセクションを表示します。

ブックドロップ

ブックドロップは、近くにいる閲覧者同士でコンテンツを共有できる機能です。Handbook アカウントを持っていないユーザーにもファイル共有することもできます。このオプションを選択して、ルームを作成・入室します。

ブックドロップ機能を利用できない場合、Handbook Studio 管理者へ確認してください。ご契約の Handbook Studio 上でデバイス認証を有効している場合、ブックドロップを使用するデバイスのデバイス ID を「ブックドロップで許可するデバイス ID」に登録する必要があります。ゲストユーザー（Handbook アカウントを持っていないユーザー）のデバイスも同様です。

*ブックドロップのルーム内でグレイアウトしたブックは共有できません。

ブックメニュー

選択して、ブックをダウンロードまたはお気に入りに登録します。ブックを長押しすると、ブックメニューを表示します。

環境設定メニュー

選択して、Handbook アプリの環境設定を設定します。

ブックリストレイアウト

Handbook アプリデフォルト画面の左上にあるグリッドアイコンを選択して、ブックリストのレイアウトを切替えます。





お気に入り

「お気に入り」でマークしたブックはこの画面で表示します。ブックはデフォルトのブックカバービューと同様にアイコンを表示します。

更新日付順

ブックはリストで日付順に表示します。リストは最終編集日降順で並んでいます。

カテゴリー順

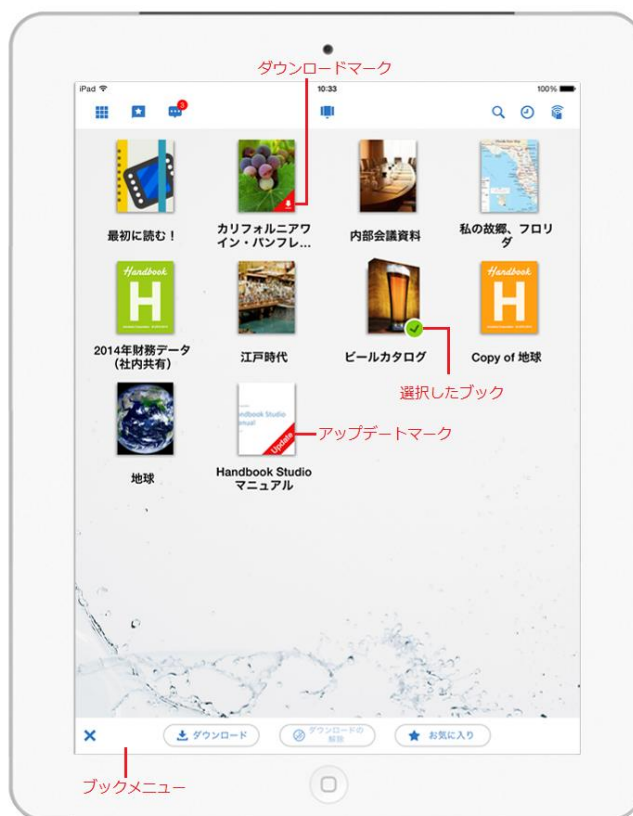
ブックはリストでカテゴリー順に表示します。ブックをカテゴライズするのは任意のため、カテゴリーなしのブックはあります。

タイトル名順

ブックはリストでタイトル名順に表示します。

ダウンロード、お気に入り

ブックを長押しして、ブックメニューを表示させます。



この画面では次のような操作が可能です：

ダウンロード

選択したブックをダウンロードして、オフラインで閲覧します。

ブックをアップデートします

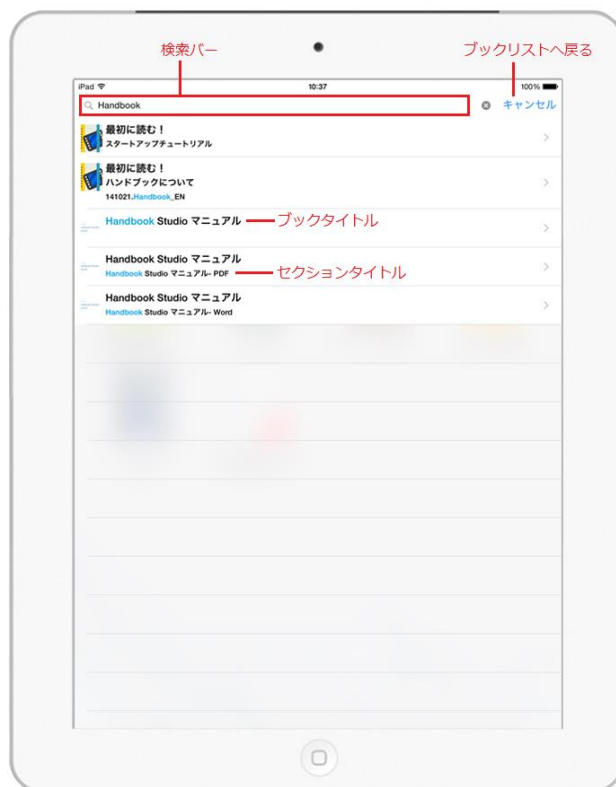
「Update」マークが付いているブックを選択すると、「ダウンロード」が有効になります。「ダウンロード」を選択して、ブックをアップデートします。（更新されたセクションのみダウンロードします。更新されてないセクションや設定はダウンロードしません）

お気に入り

選択したブックを「お気に入り」に追加します。お気に入りに追加されたブックは「お気に入り」のブックリストで閲覧できます。画面の左上にある「ブック表示切替」アイコンを選択して、ブックリストのレイアウトを切替えます。

ブックリスト検索

検索アイコンを選択して、検索バーに特定キーワードを入力してコンテンツを探します。検索機能は大文字と小文字を区別しません。



検索機能はブックタイトルを含めてすべてのコンテンツを検索します。検索結果にブックタイトルのみ表示されている場合、検索結果をタップするとセクションリストにジャンプします。検索結果にブックタイトルとセクションタイトルが表示されている場合、検索結果をタップすると当該セクションにジャンプします。

注意：検索がヒットしたキーワードの正確な場所は表示されません。

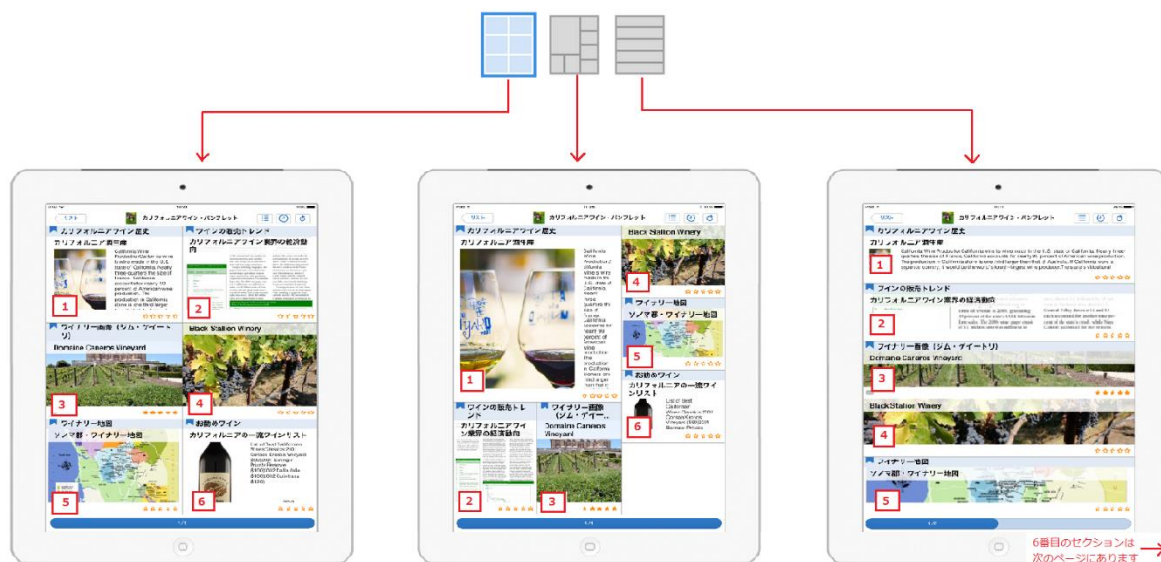
iOS 端末の PDF 内検索オプションを利用するとキーワードの正確な場所を表示できます。ブックをダウンロードしてキーワードを検索してください。検索結果リストから検索結果を選択して、セクションにジャンプします。PDF 注釈画面で PDF 内検索オプションを利用してキーワードの正確な場所を表示させます。PDF 注釈機能について、本ガイドの「PDF 注釈」セクションをご覧ください。

ブックを閲覧する

ブックを選択して、コンテンツを閲覧します。

セクションリストレイアウト

編集者が設定したブック設定により各ブックのセクションリストレイアウトは異なります。セクションリストには以下は3種類のレイアウトがあります。図の番号はセクションの順番です。



セクションリスト一覧



この画面では次のような操作が可能です：

ブックリスト

ブックリスト画面に戻ります。

セクション表示切替

セクションをリスト表示に変更します。



履歴

最終閲覧したセクションへジャンプします。

再読込

コンテンツを再読込します。ブックをダウンロードしていない場合、更新されたコンテンツを再読込することができます。ダウンロード済のブックをアップデートしたい場合は、本ガイドの「ブックをダウンロード、お気に入りに追加します」セクションをご覧ください。

フィードバック

セクションの平均評価を表示します。

リストスライダー

現在閲覧しているページを表示します。リストスライダーを長押しすると、ページサマリを表示します。ドラッグして、希望のページへジャンプします。

セクションを閲覧する

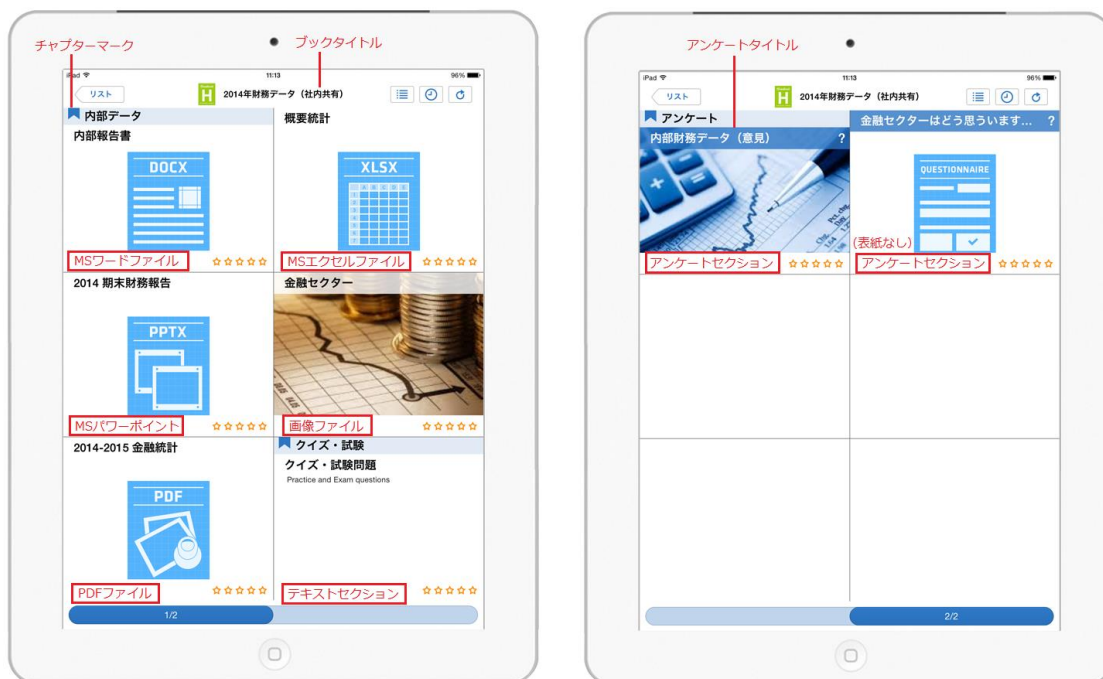
ブックを選択して、コンテンツを閲覧します。

セクション種類

Handbook はいろいろなコンテンツに対応しています。

- ・ 端末が対応している画像、動画、音声ファイル
- ・ HTML コンテンツ (iOS、Android 端末のみ)
- ・ Handbook Studio で作成したテキストセクション (テキスト、アンケート、クイズ、試験を含む)
- ・ Handbook Studio で作成したアンケート専用のセクション
- ・ MS オフィス、iWorks 文書 (Android と Windows 端末で閲覧したい場合、外部アプリが必要となります。すべての端末で MS オフィスの PDF プレビューに対応していますので、外部アプリのインストールは必要ではありません。Handbook Studio Standard、Premium、Enterprise 環境でのみに対応しています)

ブックを初めて開いた場合、コンテンツ種類ごとに以下の様なアイコンで表示します。



ワード、パワーポイント、エクセルセクション

MS オフィスファイルは自動的に PDF プレビューで表示されます。Android と Windows 端末でファイルを開覧したい場合、外部アプリが必要となります。iOS 端末で閲覧する時に、iOS のオフィスファイルビューアーを利用します。

参考) 以下に Handbook の PDF プレビュー機能と iOS のネイティブフォーマットビューの違いを表示します。



画面をタップして、ページメニューを表示させます。

MS オフィスファイル (ワード、パワーポイント、エクセル) の PDF プレビューのページメニューは、ブックはダウンロードしているか、外部アプリで開く許可するかの設定の違いにより表示される機能が異なります。

ダウンロードしていない、外部アプリで添付ファイルを開くことを許可していない

ダウンロード済み、外部アプリで添付ファイルを開くことを許可しています



この画面では次のような操作が可能です：

メール

セクションのセクション URL リンクを他の閲覧者にメールします。セクションのセクション URL リンクはブックの閲覧権限を持っている閲覧者のみ閲覧できます。（例：同じ組織、ブックのアクセスコードを登録している閲覧者）

目次

ファイルの目次を閲覧します。

PDF 注釈

iOS 端末限定の機能です。ブックをダウンロードすると、PDF に注釈を追加できます。

ファイル切替（PDF モード/オフィスモード）

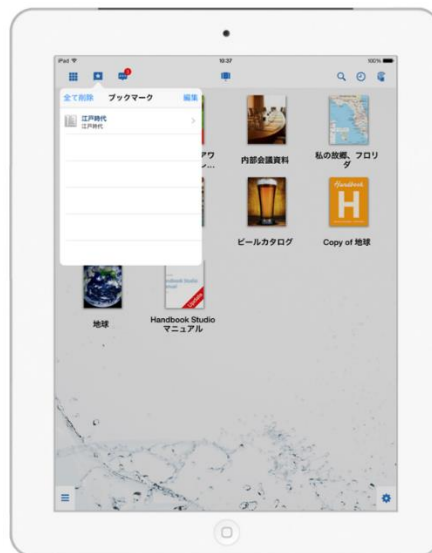
ファイルの表示方法を PDF プレビュー/ネイティブフォーマットで切替ます。Android と Windows 端末でファイルをネイティブフォーマットで閲覧したい場合、外部アプリが必要となります。iOS 端末でネイティブフォーマットで閲覧する場合、iOS のデフォルト MS ビューアーを利用します。外部アプリで添付ファイルを開くことを許可しない場合、Android や Windows 端末を使用している閲覧者はファイルをネイティブフォーマットで閲覧できません。

オープン・イン（ファイルを添付）

ブックがダウンロードされている状態で外部アプリで添付ファイルを開くことが許可されていると、このオプションが有効になります。選択して、ファイルを PDF 形式でメールすることもできます。

ブックマーク

ページをブックマークします。閲覧者はブックリストからブックマークしたページにジャンプすることができます。



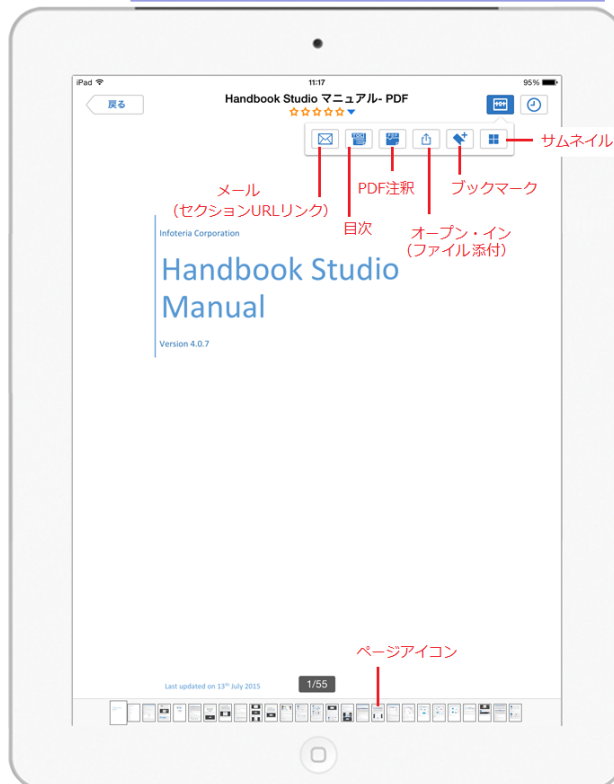
サムネイル

選択して、ブック内すべてのページをサムネイルで表示します。

PDF セクション

PDF コンテンツを PDF プレビュー画面で表示します。

PDFファイル、ダウンロード済み、外部アプリで添付ファイルを開くことを許可しています



この画面では次のような操作が可能です：

メール

セクションのセクション URL リンクを他の閲覧者にメールします。セクションのセクション URL リンクはブックの閲覧権限を持っている閲覧者のみ閲覧できます。（例：同じ組織、ブックのアクセスコードを登録している閲覧者）

目次

ファイルの目次を閲覧します。

PDF 注釈

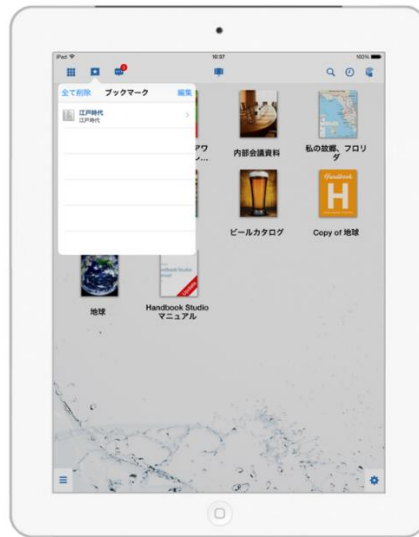
iOS 端末限定の機能です。PDF 注釈を行うには、ブックをダウンロードする必要があります。

オープン・イン

ブックをダウンロードした状態で、外部アプリで添付ファイルを開くことが許可されている場合、このオプションが有効になります。ファイルを PDF 形式でメールすることなどができます。

ブックマーク

ページをブックマークします。閲覧者はブックリストからブックマークしたページにジャンプすることができます。

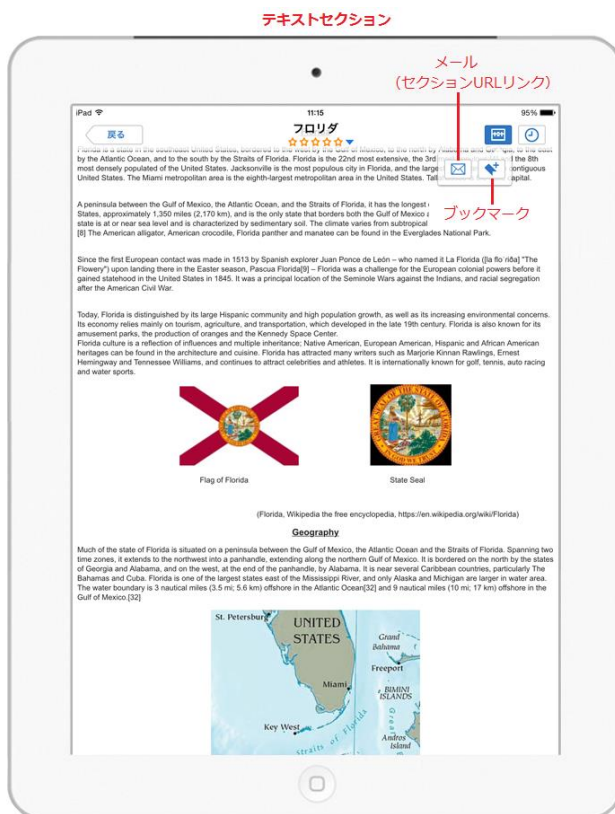


サムネイル

ブック内すべてのページをサムネイルで表示します。

テキストセクション

テキストセクションは Handbook Studio で作成したセクションです。コンテンツはブログの作成と似ており、ブラウザ上で直接テキストを入力、ファイルを添付することができます。



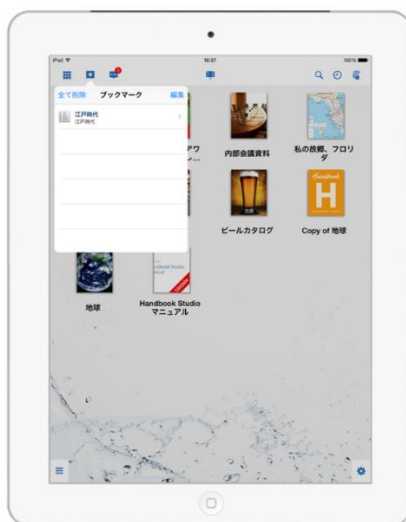
この画面では次のような操作が可能です：

メール

セクションのセクション URL リンクを他の閲覧者にメールします。セクションのセクション URL リンクはブックの閲覧権利を持っている閲覧者しか閲覧できません。（例：同じ組織、ブックのアクセスコードを登録している閲覧者）

ブックマーク

ページをブックマークします。閲覧者はブックリストからブックマークしたページにジャンプすることができます。



リッチメディアセクション（画像、動画、音声ファイル）

リッチメディアコンテンツは単独のセクションとして登録することができます。



この画面では次のような操作が可能です：

メール

セクションのセクション URL リンクを他の閲覧者にメールします。セクションのセクション URL リンクはブックの閲覧権限を持っている閲覧者のみ閲覧できます。（例：同じ組織、ブックのアクセスコードを登録している閲覧者）

オープン・イン

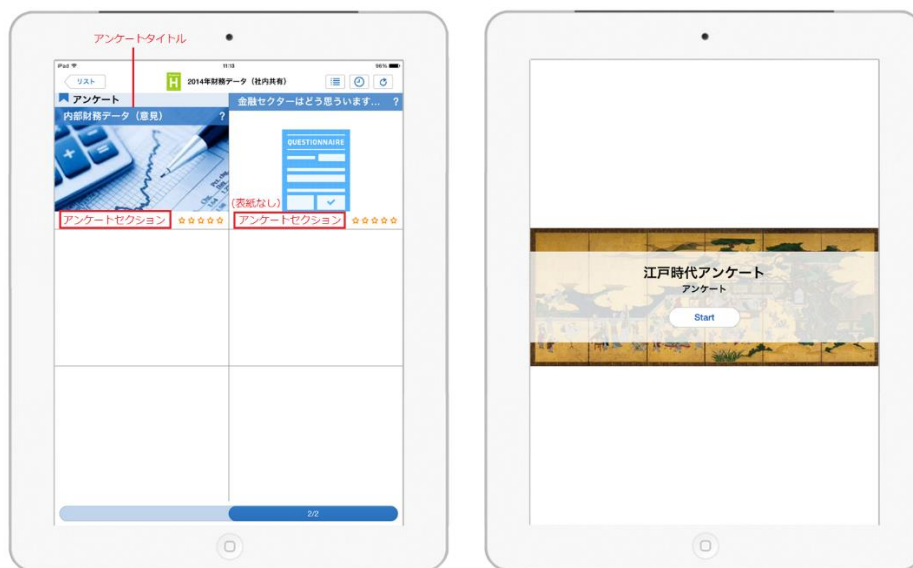
ブックをダウンロードした状態で、外部アプリで添付ファイルを開くことを許可されている場合、このオプションが有効になります。

ブックマーク

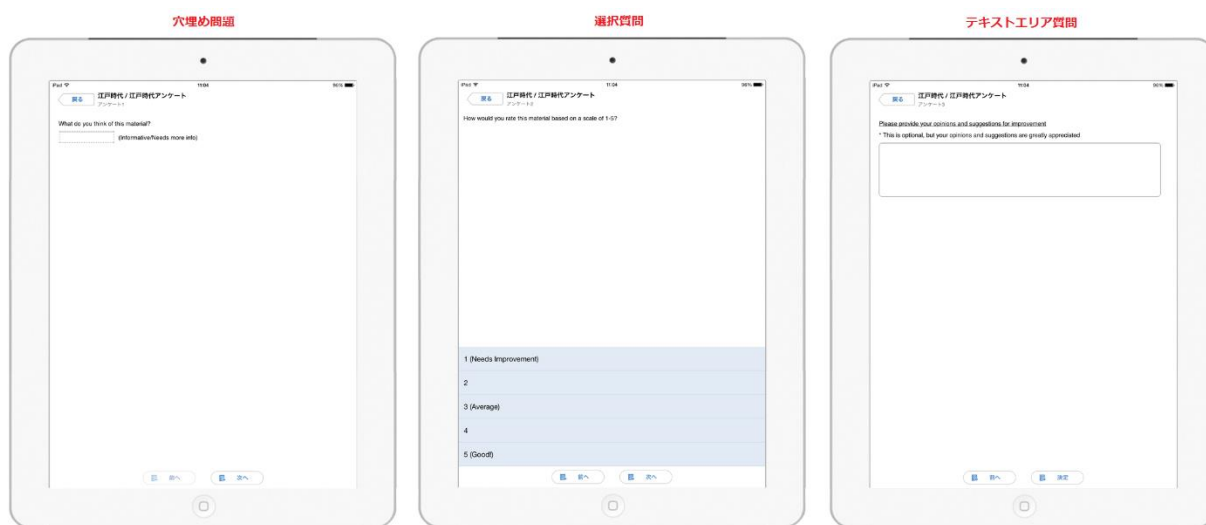
現在表示しているページをブックマークします。閲覧者はブックリストからブックマークしたページにジャンプすることができます。

アンケートセクション

アンケートの質問は単独のセクション、テキストセクションに追加することができます。単独のアンケートセクションの外観は他のセクションと異なり、目立ち分かりやすい表示となります。



アンケートセクションには以下の3種類の質問形式があります。



穴埋め問題

文章中に回答欄を配置します。回答欄を選択して、回答を入力します。

選択質問

リストから最も適した回答を選択します。質問の設定により、複数回答を選択することができます。

テキストエリア質問

回答欄を選択して、回答を入力します。

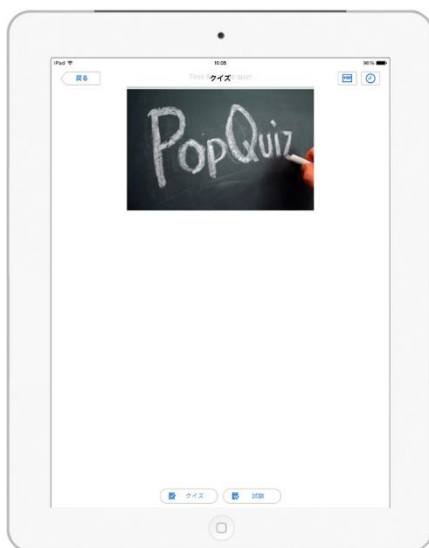
* 各質問項目は、設定により、回答せずスキップすることが可能です。

質問をスキップしたい場合、「次へ」/「決定」を選択した後に、ポップアップダイアログボックスの「スキップ」を選択してください。

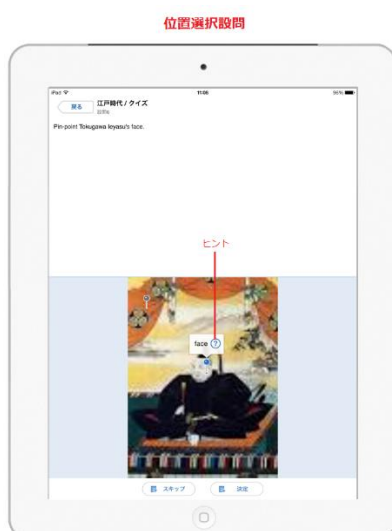
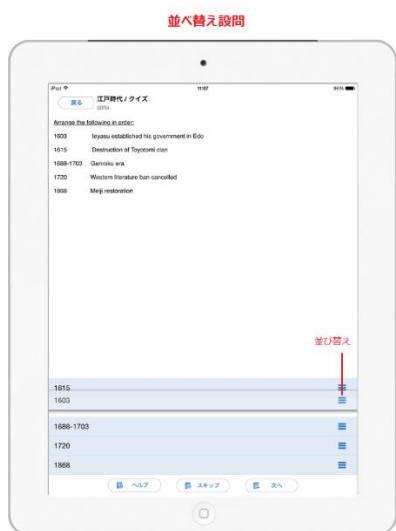
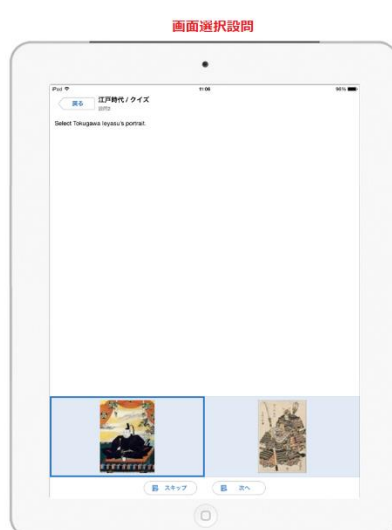
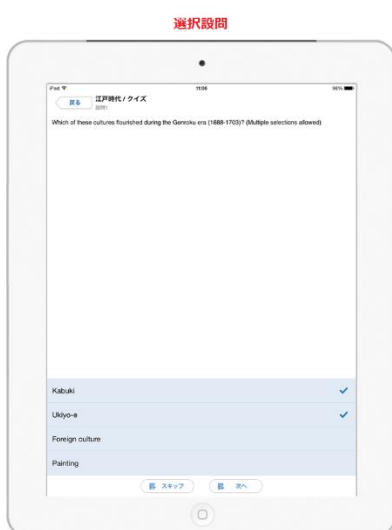
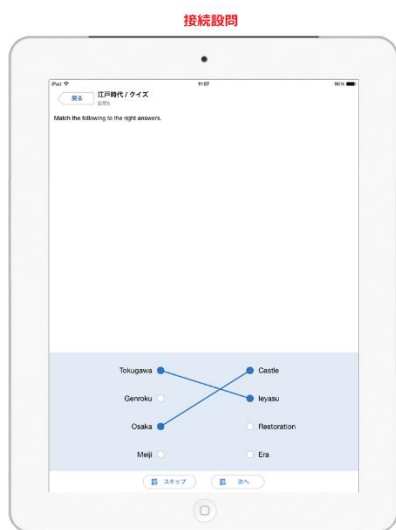
クイズ、試験

クイズや試験の設問は Handbook Studio でテキストセクションとして作成します。

セクションを開いた状態で画面をタップしてください。クイズ、試験のタブアイコンは画面の下に表示されます。



クイズ・試験セクションでは6種類の質問形式があります。



接続設問

左右のリストで関連するものを接続します。

選択設問

リストから最も適した解答を選択します。設問の設定により、複数解答を選択することができます。

画像選択設問

表示されている画像から設問最も適した画像を選択します。

並べ替え設問

表示されているアイコンを長押ししてドラッグして順番を並び替えます。

穴埋め設問

解答欄を選択して、解答を入力します。

位置選択設問

解答に適した位置にピンをタップします。クイズではヒントを表示することができます。

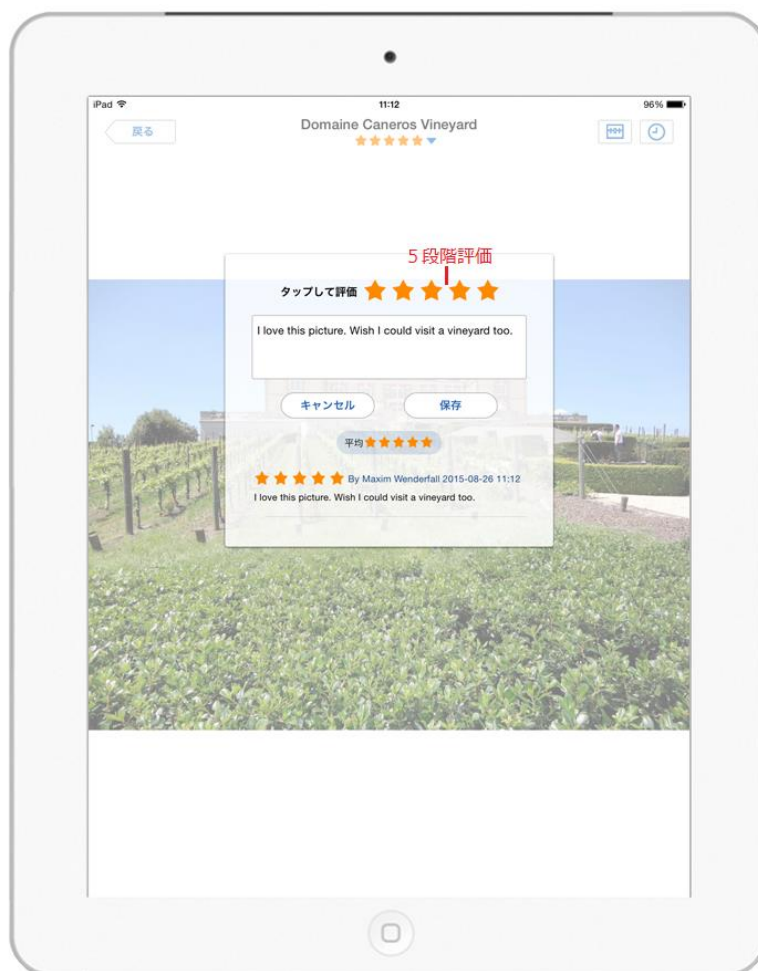
クイズと試験には、以下の三つの違いがあります。

- ・ 試験の結果は、Handbook Studio サーバーに送信し、記録されますが、クイズの結果は記録されません。試験の結果は、試験の終了時に表示されますが、クイズの結果は、設問ごとに表示されます。試験の結果は Handbook アプリにも記録されています。
- ・ 試験の設問に点数を設定できますが、クイズの設問には点数を設定できません。試験結果は Handbook アプリの環境設定メニューで参照できます。
- ・ 試験の設問順序は固定（Handbook Studio で並んでいる順）されていますが、クイズの設問は都度でシャッフルされて、ランダムに出題されます。



フィードバック

ブックの設定により、閲覧者は、各セクション個別に評価やコメントをつけることができます。セクションを閲覧する時に、画面をタップして上部中央にあるフィードバックアイコンを選択して、フィードバック画面を表示させます。フィードバックの種類は、5段階評価と賛同数による支持評価の2種類があり、それぞれにコメント（意見や感想など）の入力ができます。



この画面では次のような操作が可能です：

評価

5段階評価や支持評価マークをタップして、「保存」を選択して評価を保存します。

（5段階評価のマークには星形のほかに、ハート形、炎形、花形があります。）

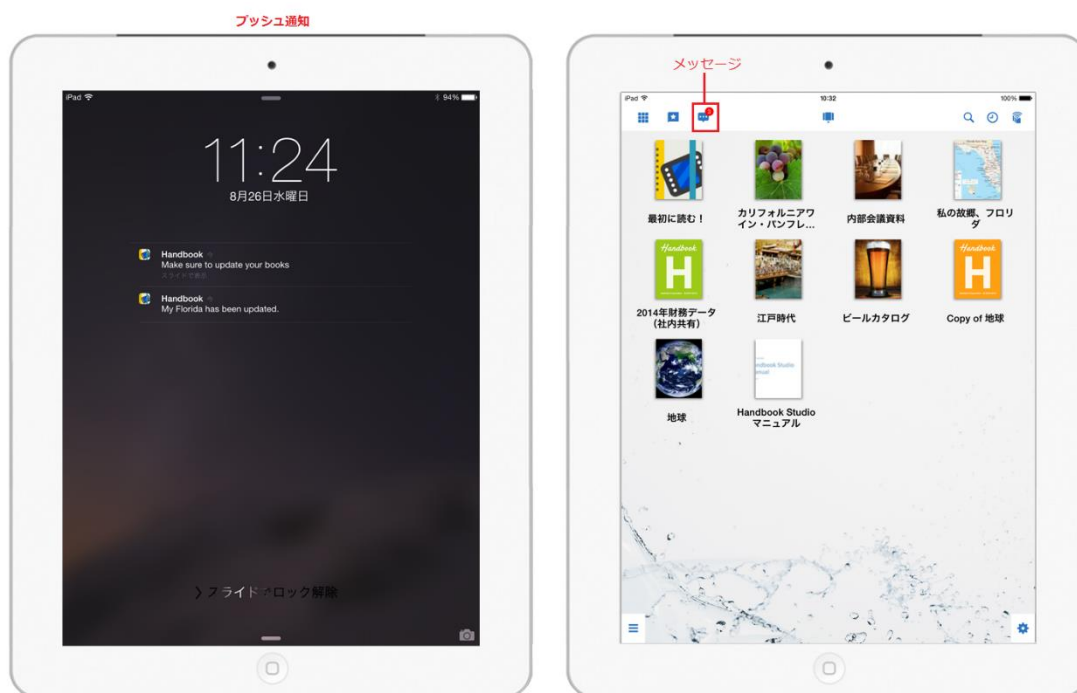
コメント

コメント欄をタップして、コメントを入力します。「保存」を選択してコメントを保存します。

注意：1つのセクションへのフィードバックは、1アカウントあたり1つのみ付けることができます。一度登録したフィードバックは修正することができます。コメントを修正すると、古いフィードバックは新しいフィードバックに置き換えられます。

メッセージ

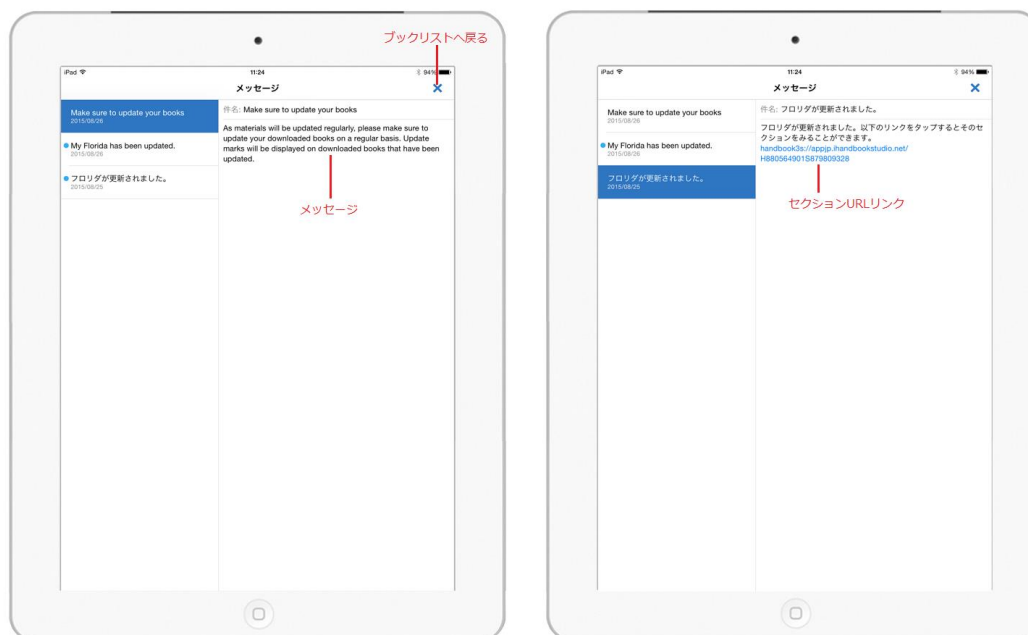
管理者・編集者は、メッセージ通知を送り、閲覧者にブックやセクションのアップデート情報を知らせることができます。ブックリスト画面のメッセージアイコンにも未読メッセージの数が表示されます。



メッセージアイコンを選択して、編集者からのメッセージを閲覧します。メッセージにセクションのセクション URL リンクを含むことができます。リンクを選択すると、そのセクションジャンプし、表示します。

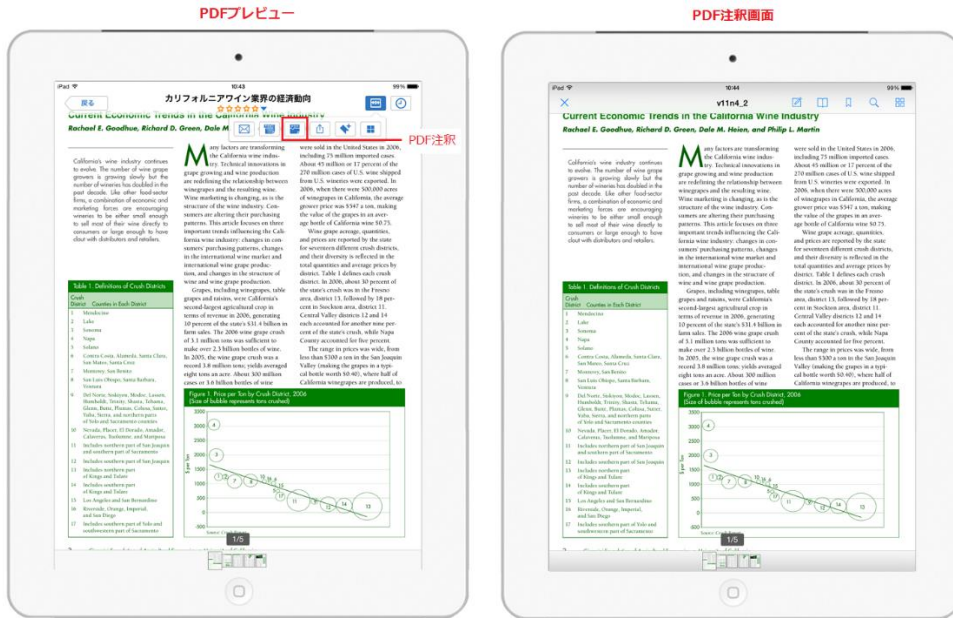
セクション URL リンクのジャンプで表示できるセクションは、そのセクションを含むブックの閲覧権限が必要です。（例：同じ組織、ブックのアクセスコードを登録している閲覧者）

メッセージは、表示期間を設定することができます。管理者・編集者がメッセージの配信期間を設定すると、メッセージは配信可能期間になると、自動的に表示、非表示されます。メッセージの配信期間を設定していない場合、Handbook Studio 上で削除するまで、端末に表示されます。



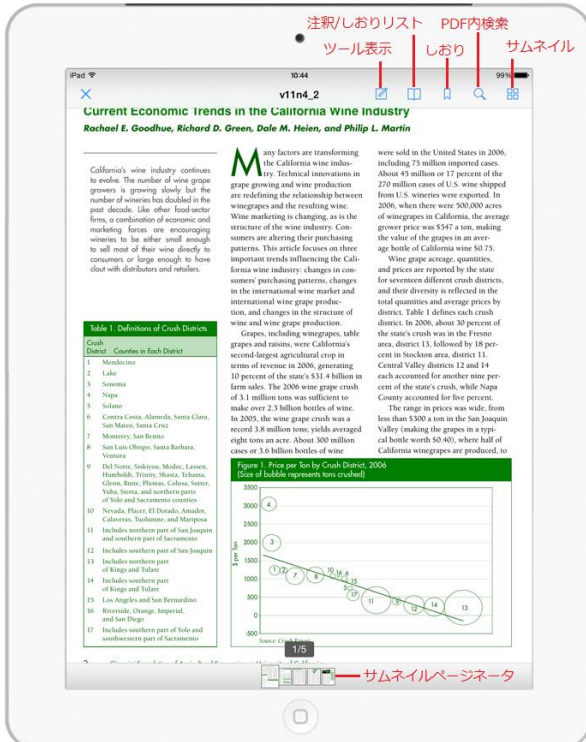
Handbook アプリの iOS 版を使用している閲覧者は PDF 注釈機能を利用して PDF 文書にコメント、画像、ノート及びテキストを追加することができます。

ブックをダウンロードして、ワード、パワーポイント、エクセル、PDF セクションを選択して閲覧します。PDF プレビュー画面のページメニューで PDF 注釈アイコンを選択します。セクションは PDF 注釈画面で開きます。



PDF 注釈

PDF 注釈画面ではいくつかの PDF 注釈機能が存在しています。セクションに注釈を追加しても元のセクションは端末に残ります。



この画面では次のような操作が可能です：

ツール表示

注釈ツールメニューを表示します。

注釈/しおりリスト

注釈リスト、ブックマークしたページを表示します。

しおり

閲覧しているページをブックマークします。

PDF 内検索

選択してキーワードを入力します。開いている PDF 文書内でキーワードを検索します。

サムネイル

PDF コンテンツをサムネイルで表示します。

サムネイルページネータ

選択したページへジャンプします。

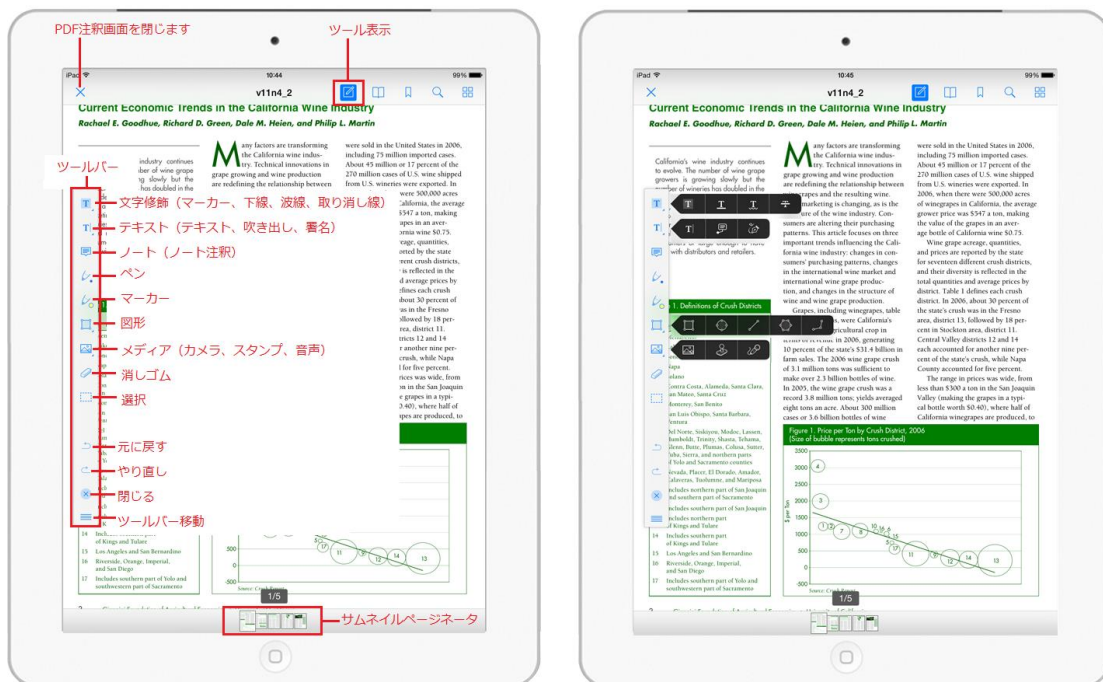
PDF 注釈画面を閉じる

PDF 注釈画面を閉じて PDF プレビュー画面に戻ります。

注釈ツール

PDF 注釈画面の「ツール表示」アイコンを選択して、注釈ツールメニューを表示します。

ツールバーの青い三角アイコンを長押しすると、さまざまな注釈機能を利用することができます。デフォルトの画面やオプションを以下の画像に表示します。



この画面では次のような操作が可能です：

文字修飾（マーカー、下線、波線、取り消し線）



文書にマーカー、下線、波線、取り消し線を追加します。

アイコンを長押しすると、他の文字修飾を表示します。

追加した文字修飾を選択すると、文字修飾のタイプ、色及び透明度が変更できます。文字修飾にノートを追加することもできます。

テキスト（テキスト、吹き出し、署名）

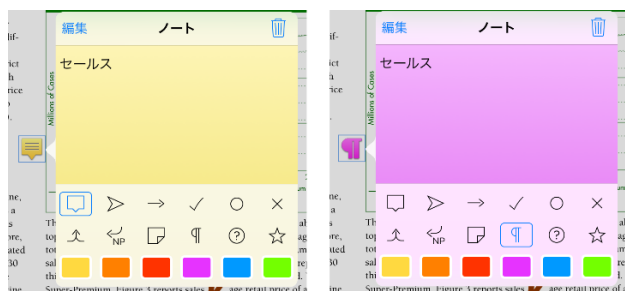


文書にテキスト、吹き出しテキスト、署名を追加します。

アイコンを長押しすると、他のテキストオプションを表示します。

追加したテキストを選択すると、「インスペクタ」のオプションからテキストのサイズ、フォント、並び、色、塗りつぶし色、透明度及びタイプを変更できます。

ノート（ノート注釈）



文書にノートを追加します。

ノートを開いて「編集」を選択しますとノートのシンボル及び色を変更できます。

ペン（インク）

文書に手書きのノート、コメント及び絵を描きます。

マーカーのオプションと同様、このオプションのデフォルト設定は文書に付記しやすい設定になっています。

追加したインクを選択すると、「インスペクタ」のオプションからインクの色、塗りつぶし色、透明度及び太さを変更できます。

さらにインクにノートを追加することもできます。

マーカー（インク）

文書に手書きのノート、コメント及び絵を描きます。

ペンのオプションと同様、このオプションのデフォルト設定は文書にハイライトをつけやすい設定になっています。

追加したインクを選択すると、「インスペクタ」のオプションからインクの色、塗りつぶし色、透明度及び太さを変更できます。

さらにインクにノートを追加することもできます。

図形（四角形、楕円、線、多角形、連続線）



文書に四角形、楕円、線、多角形、連続線を追加します。

アイコンを長押しすると、他の図形オプションを表示します。

追加した図形を選択すると、「インスペクタ」のオプションから図形の色、塗りつぶし色、透明度、太さ及び線のスタイルを変更できます。さらに図形にノートを追加することができます。

メディア（カメラ、スタンプ、音声）



文書に写真、スタンプ、音声を追加します。

アイコンを長押しすると、他の図形オプションを表示します。

メディアにノートを追加することができます。

消しゴム

署名、ペンとマーカーのインクを削除します。

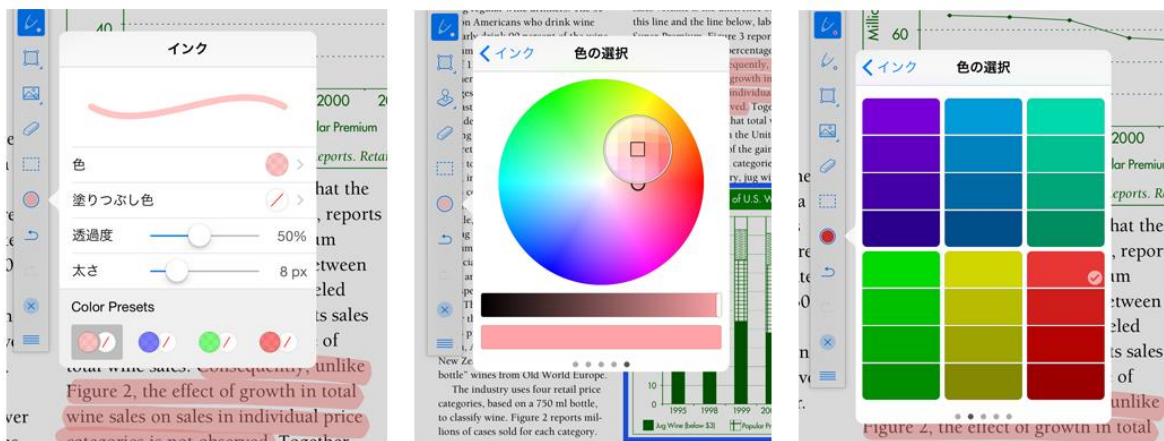
選択

複数の注釈を選択します。文書の画面で選択してドラッグします。選択した注釈を一緒に移動、グループすることができます。

色

文字修飾、テキスト、ペン、マーカー及び図形のオプションを選択している場合、色オプションが有効になります。選択すると、色、塗りつぶし色、透明度、テキストのフォント、インクの太さを変更できます。

「色」、「塗りつぶし色」を選択すると色をカスタマイズできます。



元に戻す

注釈処理を元に戻します。

やり直し

元に戻した注釈処理をやり直します。

閉じる

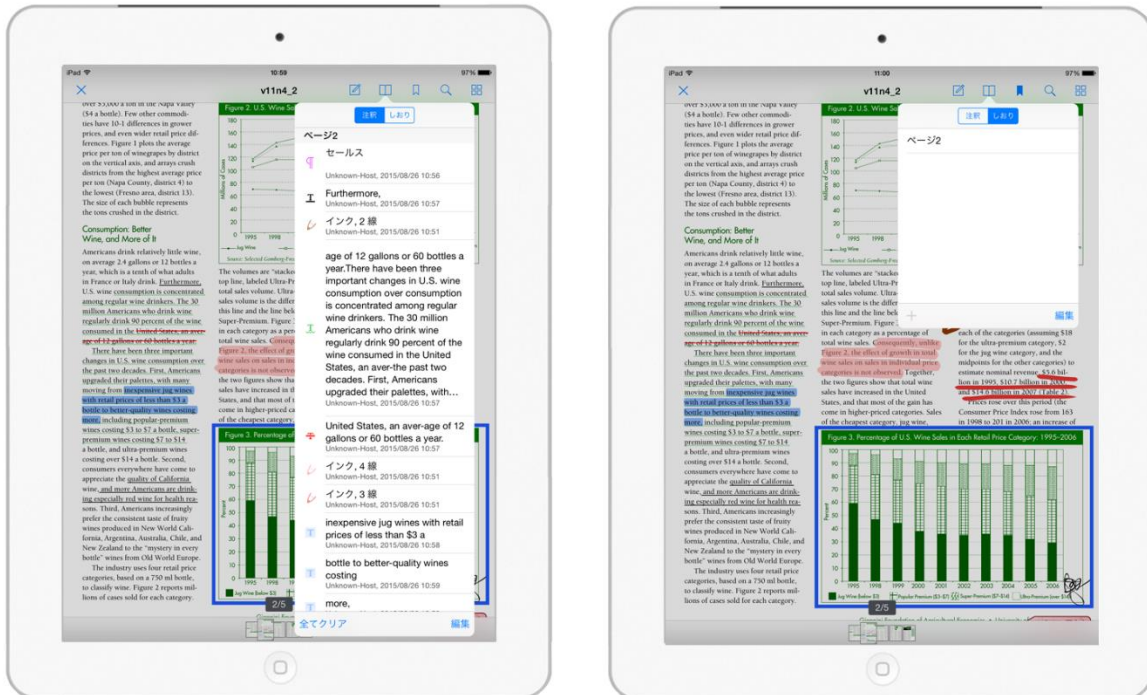
注釈のツール表示バーを閉じます。

ツールバー移動

「ツールバー移動」アイコンを長押しして、バーを画面の左、上、右側に移動します。

注釈/しおりリスト

すべての注釈及びブックマークしたページを一覧で表示します。注釈を選択して、ブックマークしたページをジャンプすることができます。



この画面では次のような操作が可能です：

注釈

すべての注釈を一覧表示します。リストから選択して、文書内の注釈を選択・編集します。

しおり

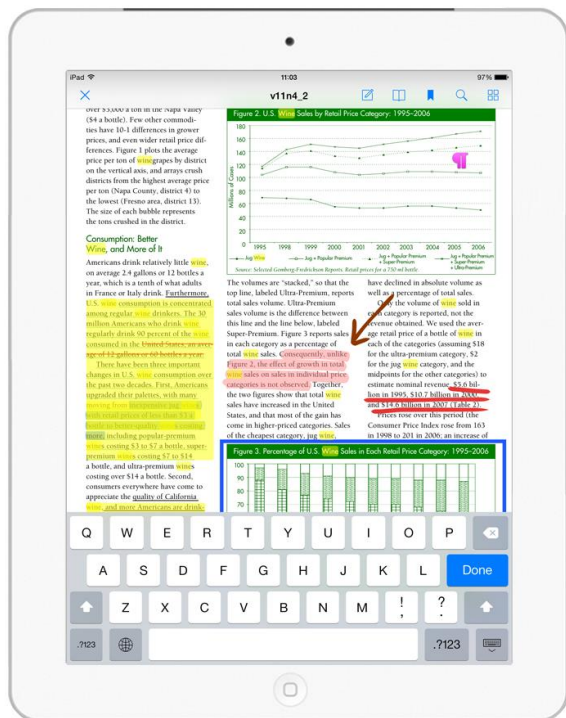
すべてブックマークしたページを一覧表示します。

全てクリア

文書内のすべての注釈を削除します。

編集

リストから指定の注釈、しおりを削除します。

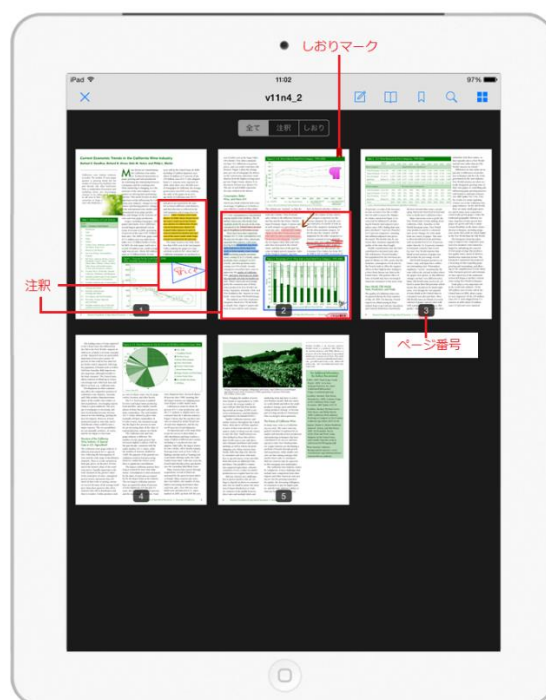


検索結果リストではページ番号、検索したキーワード周囲のテキストが表示されます。

ブックリストの検索機能と異なり、PDF 内検索は大文字と小文字を区別しません。検索キーワードを選択して、検索結果にあるページにジャンプします。結果の正確な場所は表示できませんが、検索したキーワードがハイライトされます。

サムネイル

セクションをサムネイルで表示します。



この画面では次のような操作が可能です：

全て

セクションにあるページをすべてサムネイルで表示します。

注釈

注釈したページをサムネイルで表示します。

しおり

ブックマークしたページをサムネイルで表示します。

サムネイルアイコン

ページを開きます。

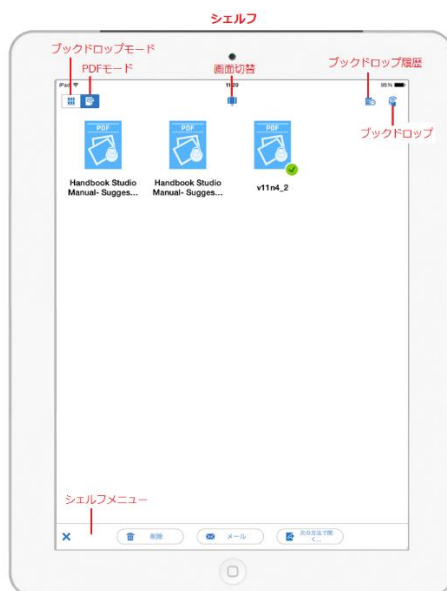
シェルフ：PDF モード

注釈を付記したセクションはシェルフの PDF モードページに保存されます。



PDF 注釈画面を閉じると、元の画面に戻ります。（セクションの PDF プレビュー画面）

注釈を付記した PDF セクションを閲覧したい場合、ブックリストの「画面切替」アイコンを選択して画面を左へスライドしてください。シェルフの画面が表示され、シェルフ画面をタップして「PDF モード」のアイコンを選択してください。



注釈を付記した PDF セクションは上記の画像のように保存されています。表示したい PDF セクションを選択して、PDF 注釈画面で開きます。セクションを長押しすると、シェルフメニューを表示します。

外部アプリで添付ファイルを開くことが許可されていると、閲覧者は注釈を付記した PDF セクションをメールに添付して送信することができます。

注意：外部アプリで転送、保存したコンテンツは Handbook で管理することはできません。

ブックの設定により、閲覧者はブック・セクションを共有することができます。

ブックドロップ

ブックドロップはブックを複数のユーザー間で共有する1つの方法です。iOS と Android 版の限定機能で、ブックドロップは近くにいる閲覧者同士で一つの仮想ルームに入り、コンテンツを共有できます。

ブックドロップを利用する場合、インターネットへの接続が必要です。端末同士の「近接」の距離を判断するために

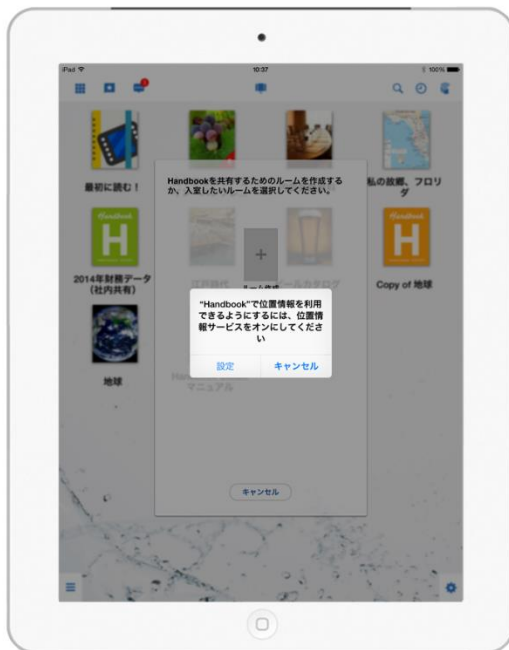
- Wi-Fi
- Bluetooth
- GPS

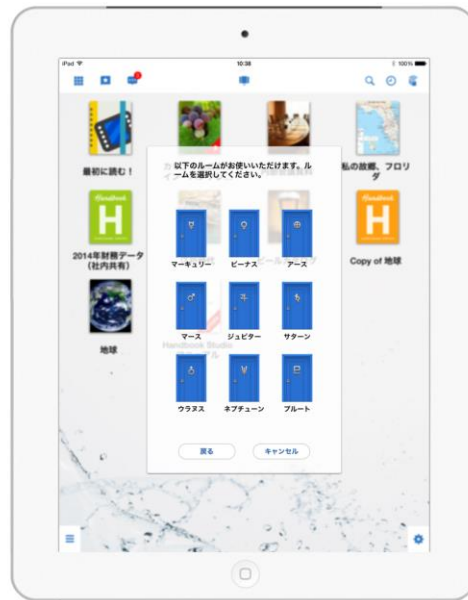
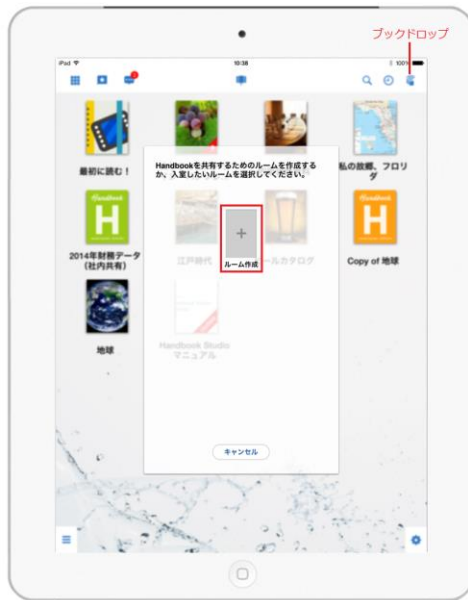
が必要です。Wi-Fi で接続する場合、渡し手、受け手の両方が同じネットワークに接続していることを推奨します。同じネットワークを利用していない場合（例：携帯のネットワーク）、Bluetooth、GPS を有効することが必要です。

デバイス認証を有効している場合、「ブックドロップで許可するデバイス ID」オプションに両方の端末のデバイス ID を登録されている必要がありますので、管理者に確認してください。

ルームを作成

ブックリスト・シェルフ画面右上にある「ブックドロップ」アイコンを選択します。位置情報を許可に関する確認ポップアップが表示された場合、位置設定サービスをオンにしてください。「ルーム作成」を選択します。利用できるルームの一覧から任意のルームをタップしてルームを作成します。ルームが作成されるとルームコードが表示されます。このルームコードは他のユーザーと同じルームに入ってもらうための一時的なパスワードです。既存のルームに入室する場合、ルームコードを入力する必要があります。

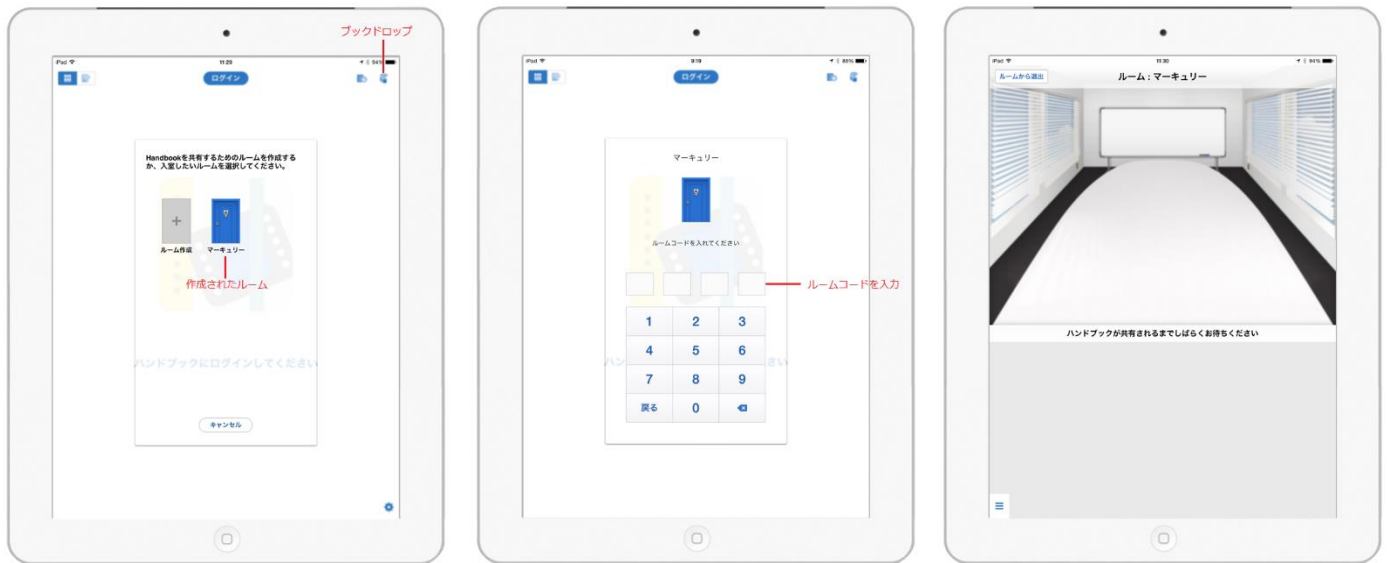




全てのブックが表示され、ブックドロップで共有できないブックはグレイアウトします。

既存のルームに入室

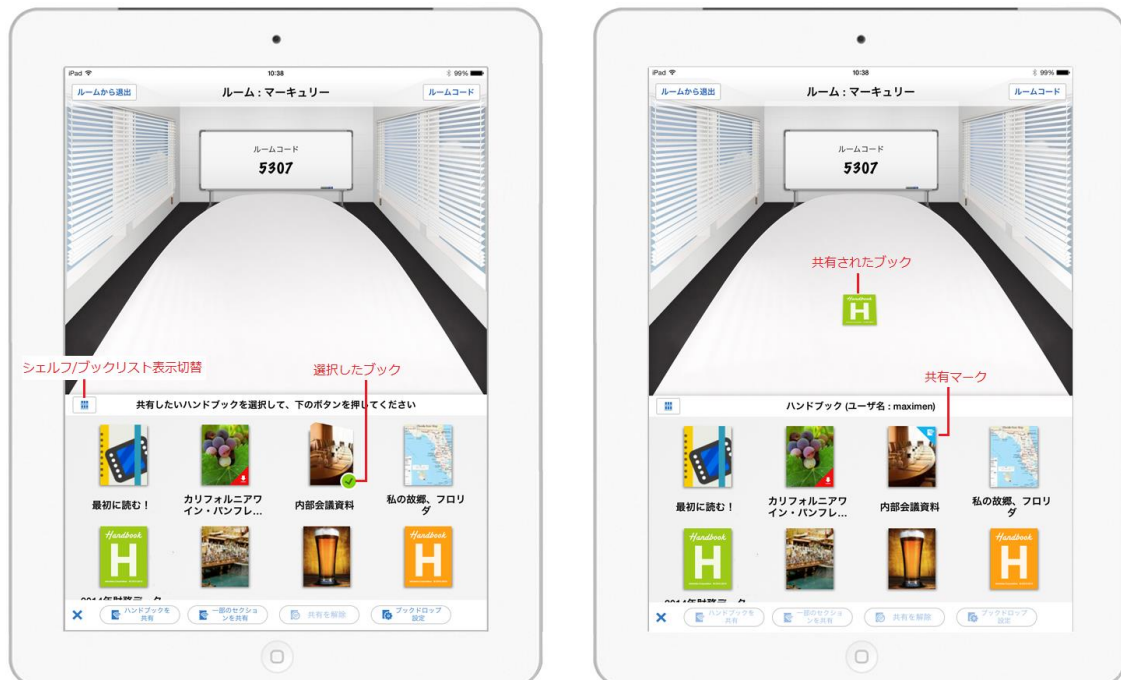
ブックリスト・シェルフ画面右上にある「ブックドロップ」アイコンを選択してください。Handbook アプリに位置情報利用を許可して、既存のルームを選択します。ルームの作成者からルームコードを教えてもらい、ルームコードを入力してください。



ルームで共有されたブックが表示されます。ルームの作成者と同じルームに入り、共有されたブックをタップすると、ブックを閲覧することができます。ブックの設定により、シェルフへコピーすることもできます。

ブックドロップでコンテンツを共有

ブックの一覧から共有したいブックを長押しして、ブックドロップメニューを表示します。



この画面では次のような操作が可能です：

ハンドブックを共有

ブックを共有します。

注意：グレイアウトされたブックは共有できません。

一部のセクションを共有

選択したブック内一部のセクションを共有します。

共有を削除

ブックが共有されるとこのオプションが有効になります。

選択して共有されたブックの共有を解除します。

ブックドロップ設定

共有するブックに閲覧有効期限を設定、名刺情報を追加します。

有効期限を超えると、受け手の端末からコピーされたブックが自動的に削除されます。

添付した名刺情報は新しいセクションとして追加されます。

共有後の設定を変更したい場合、ルーム内で共有されたブックを長押しして新しい設定に変更してください。

ルームコード

選択してルームコードを表示します。

ルームから退出

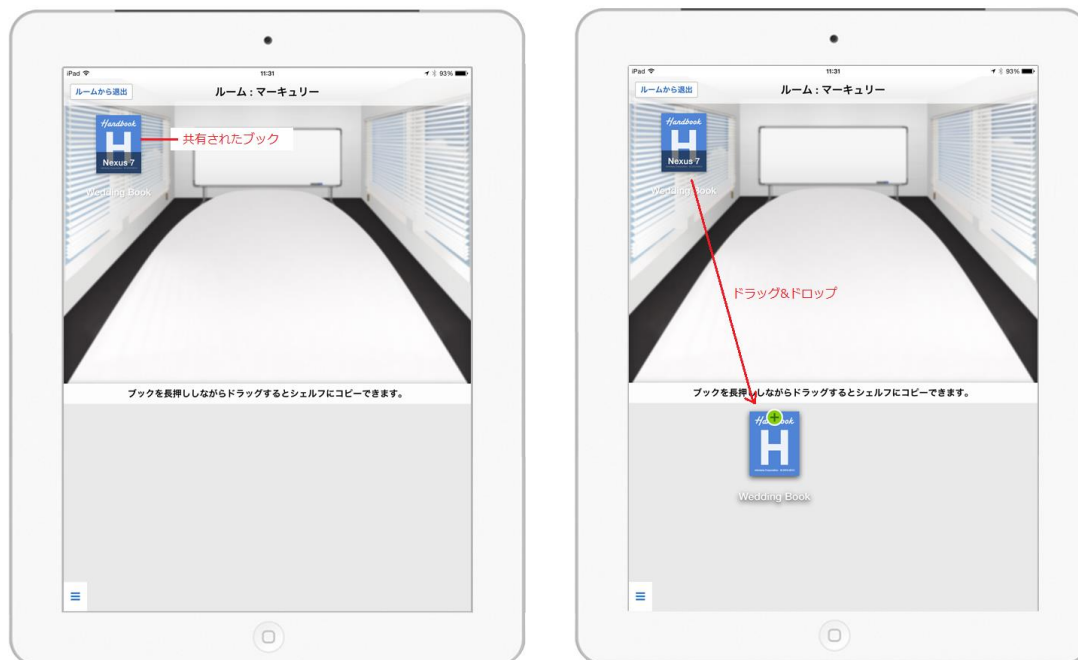
選択してルームから退出します。



共有されたブックを閲覧、コピーする

共有されたブックはルーム内（画面上部）に表示されます。ブックをタップして、コンテンツを閲覧します。

ブックの設定により（コピーが許可されたブック設定）、ブックをダウンロードすることが可能です。ブックを長押ししながら画面下部にドラッグして、ブックをシェルフにコピーします。ブックをダウンロードすると、閲覧者/ユーザーはブックの有効期限まで、いつでも、どこでもブックを閲覧することができます。



外部アプリで共有

外部アプリで添付ファイルを開くことを許可すると、ダウンロードされているブック内の MS オフィスや PDF ファイル、注釈した PDF ファイル、画像及び動画を外部アプリで転送、保存することができます。

注意：外部アプリで転送、保存したコンテンツは Handbook で管理することはできません。

ブックリストのコンテンツ

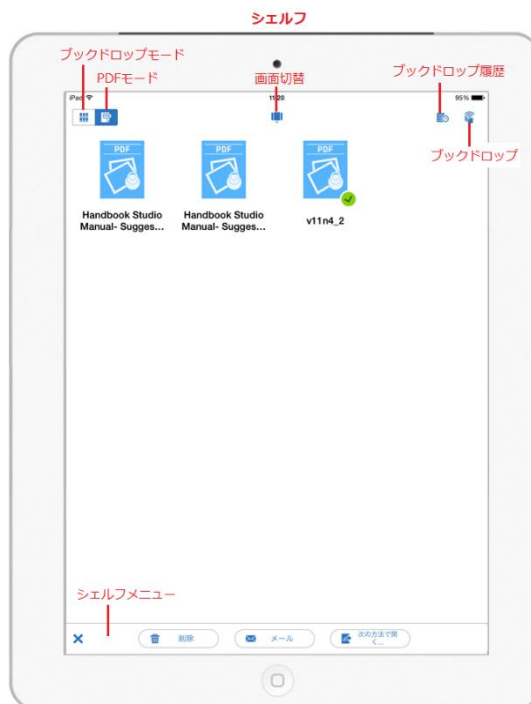
ダウンロードされたブック内のセクションを開いて、ページメニューの「オープン・イン」アイコンを選択してください。コンテンツを共有できるアプリが表示されます。

ダウンロード済のブック、PDFセクション



注釈したコンテンツ

注釈した PDF ファイルはシェルフの PDF モードページに保存されます。



注釈した PDF セクションを長押しして、シェルフメニューを表示します。

「メール」のアイコンを選択して、PDF ファイルを転送します。

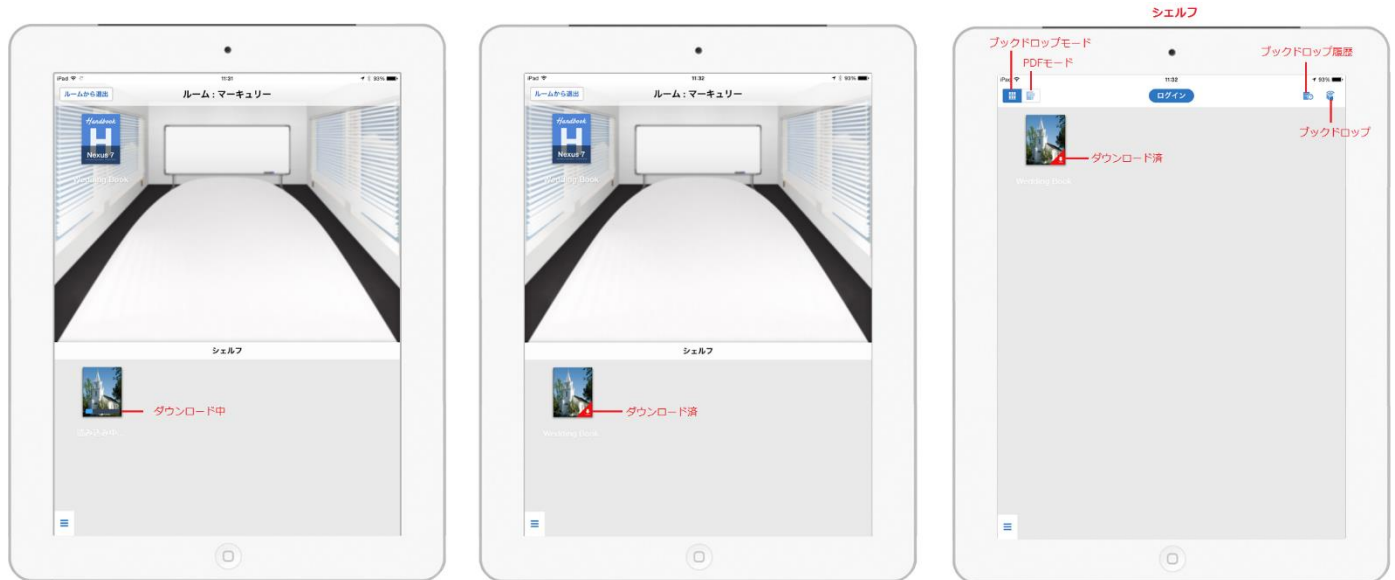
注意：Handbook Studio で編集者が外部アプリで添付ファイルを開くことを許可すると、このオプションが有効になります。

外部アプリで転送、保存したコンテンツは Handbook で管理することはできません。

シェルフ：コピーされたブック

ブックドロップからコピーされたブックはシェルフのブックドロップモードページに保存されます。ブックをシェルフへコピーした後に、ルームから退出して、シェルフの画面を開いてください。

ブックリストの「画面切替」アイコンを選択して画面を左へスライドしてください。シェルフの画面が表示され、シェルフの画面をタップし「ブックドロップモード」のアイコンを選択してください。



ブックドロップで共有されたブックがコピーされていない場合、シェルフ右上にある「ブックドロップ履歴」アイコンからコピーすることができます。アイコンをタップして、ダウンロード可能なブックを表示します。ブックはデフォルトで最後共有されたブックの時刻から24時間シェルフへコピーすることができます。表示されているブックをタップして、「ダウンロード」ボタンを選択してください。



環境設定

画面右下にある歯車アイコン（環境設定メニュー）を選択して、Handbook の環境を設定します。

アカウント

Handbook アカウントを追加、削除できます。



この画面では次のような操作が可能です：

アカウント切替

既に登録されたアカウントリストからアカウントを選択して切り替えます。

編集

編集アイコンを選択して、アカウントリストを編集します。既に登録されたアカウントを削除することができます。

アカウントを追加

アカウントを追加します。

注意：「パスワードを保存する」オプションをオンにすると、閲覧者は簡単にアカウントを切替えることができます。パスワードを保存すると、Handbook アプリはログアウト、再インストールしログインするまでパスワードを要求しません。アカウントの切替時もパスワードの要求はしません。共有デバイス上で Handbook を使用している場合、利用者間でコンテンツが相互に参照可能になるなどセキュリティ上の問題がありますので、このオプションは慎重に使ってください。このオプションは管理者の設定で禁止することができます。

パスワードの変更

アカウントのパスワードを変更します。

削除

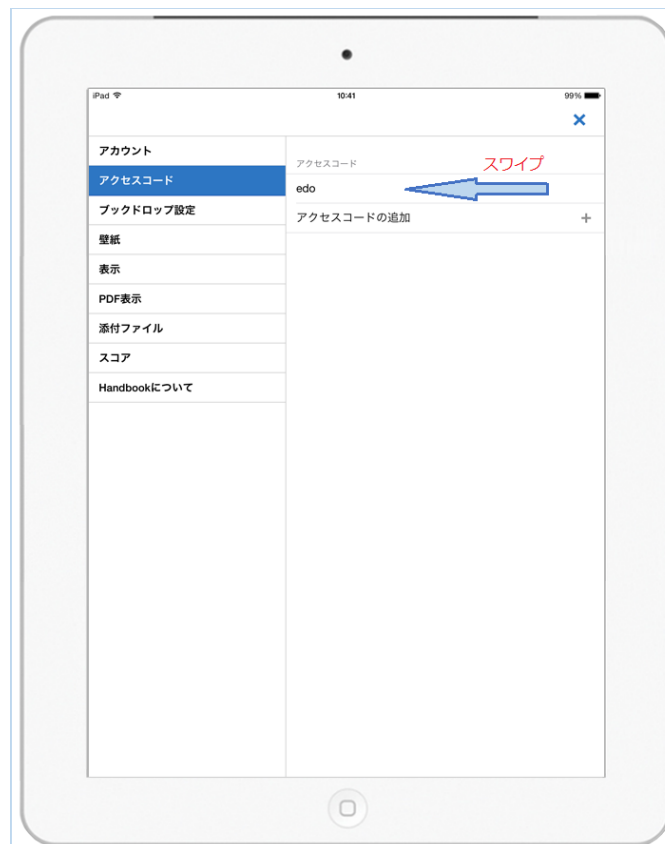
編集ボタン以外、リストで表示されているアカウントを左にスライドすると、アカウントを削除できます。

ログアウト

アカウントからログアウトします。

アクセスコード

アクセスコードを追加、削除できます。アクセスコードは管理者の設定で表示を禁止することができます。



この画面では次のような操作が可能です：

アクセスコードの追加

アカウントにアクセスコードを追加します。このオプションで追加したアクセスコードは現在ログイン中のアカウントにのみ追加されます。

登録したアクセスコードが設定されたブックが自動的に表示されます。個々のブックのアクセスコードは管理者・編集者に確認してください。

削除

登録しているアクセスコードを左にスライドして「削除」のオプションを表示します。「削除」を選択して、デバイスからアクセスコードを削除します。アクセスコードを削除すると、アクセスコードと関連があるブックは非表示となります。

アクセスコードについて

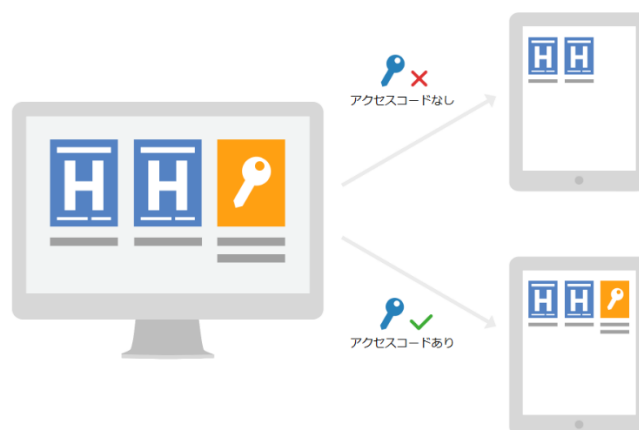
アクセスコードは任意の文字列で、Handbookコンテンツのパスワードに該当します。ブックに設定されたアクセスコードを登録していない閲覧者アカウントの端末には当該ブックは表示されません。

アクセスコードは二つの方法で登録できます。

一つは閲覧者とアクセスコードを共有して、Handbookアプリでアクセスコードを入力します。入力後、当該アクセスコードが設定されたブックが端末で表示されます。

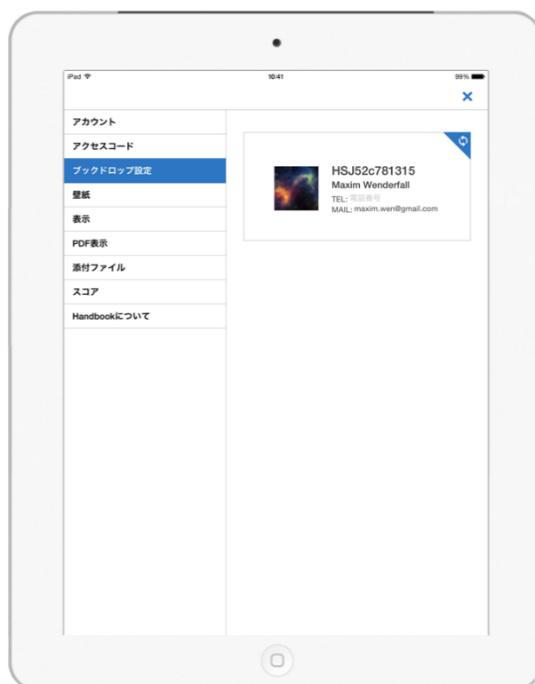
もう一つの方法はHandbook Studioでアクセスコードを閲覧者のアカウントに登録する方法です。当該ブックは自動的に閲覧者の端末で表示されます。

* アクセスコードは、50文字までの英数字です。



ブックドロップ設定

ブックドロップで添付する名刺情報をこのオプションで閲覧・編集することができます。添付した名刺情報は新しいセクションとして追加されます。



この画面では次のような操作が可能です：

詳細を編集

特定の場所を選択して詳細情報を編集します。

名刺情報で表示されている既定値の詳細情報は Handbook Studio で登録されているアカウント情報です。

ロゴを編集

ロゴをタップして、デバイスに入っている画像をアップロードできます。

壁紙

Handbook アプリの壁紙を変更します。



この画面では次のような操作が可能です：

壁紙を変更

「お気に入り」と「ブックリスト」のアイコンをタップして、それぞれ壁紙を変更します。

標準の壁紙を使用する

壁紙を元に戻ります。デフォルトの壁紙は Handbook アプリの標準壁紙が管理者・編集者が設定された標準壁紙になります。

背景に薄い黒幕を張る

お気に入りとブックリストの壁紙に黒幕に張ります。

表示

Handbook アプリの表示設定を変更します。



この画面では次のような操作が可能です：

セクション表示を変更

セクションリストのデフォルト表示をタイルかリストに設定します。

スワイプで移動する

セクションの間にスワイプ操作で移動できます。

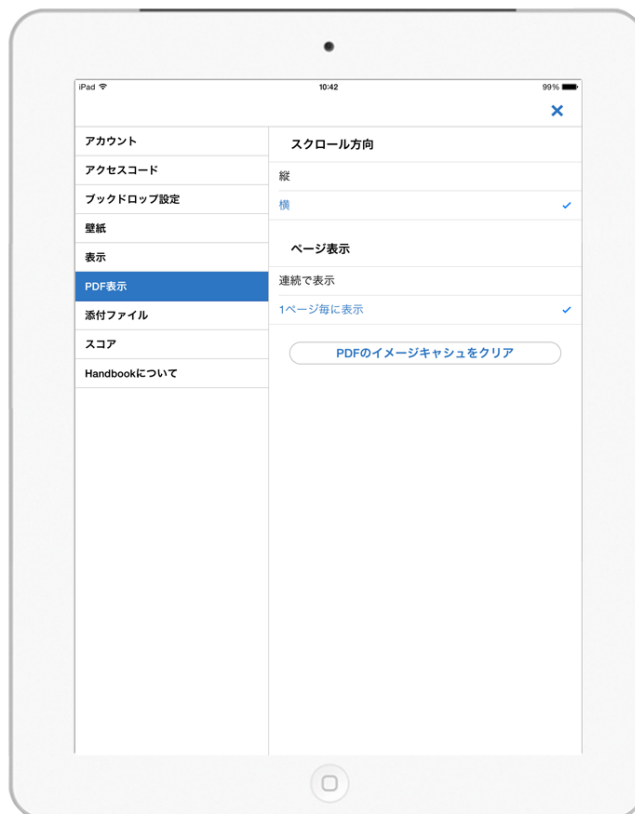
ポインタ機能

セクションを閲覧する時のポインタ機能を有効・無効にします。

ポインタ機能は、セクション表示時にページ内で長押しタップするとタップした位置の少し上に赤いポインターが表示される機能です。

PDF 表示

PDF ファイルの表示設定を変更します。変更した設定は PDF プレビューと PDF 注釈画面両方に影響があります。



この画面では次のような操作が可能です：

スクロール方向

PDF ファイルを横か縦でスクロールします。

* 変更した設定は PDF プレビューと PDF 注釈画面両方に影響があります。

ページ表示

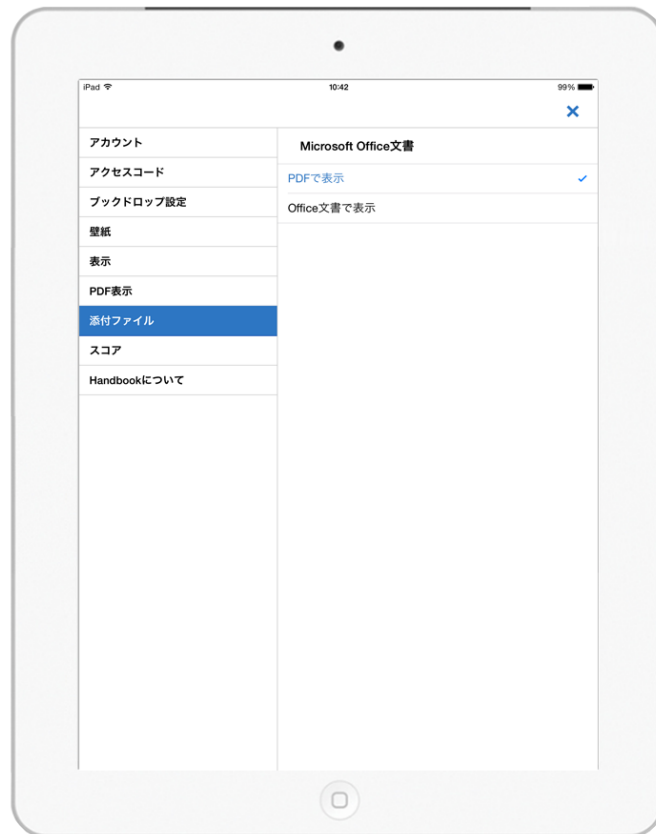
PDF ファイルのページを連続で表示するか 1 ページ毎で表示か設定します。

PDF のイメージキャッシュをクリア

選択して PDF のイメージキャッシュをクリアします。

添付ファイル

MS オフィスファイルの表示方法を変更します。



この画面では次のような操作が可能です：

PDF で表示

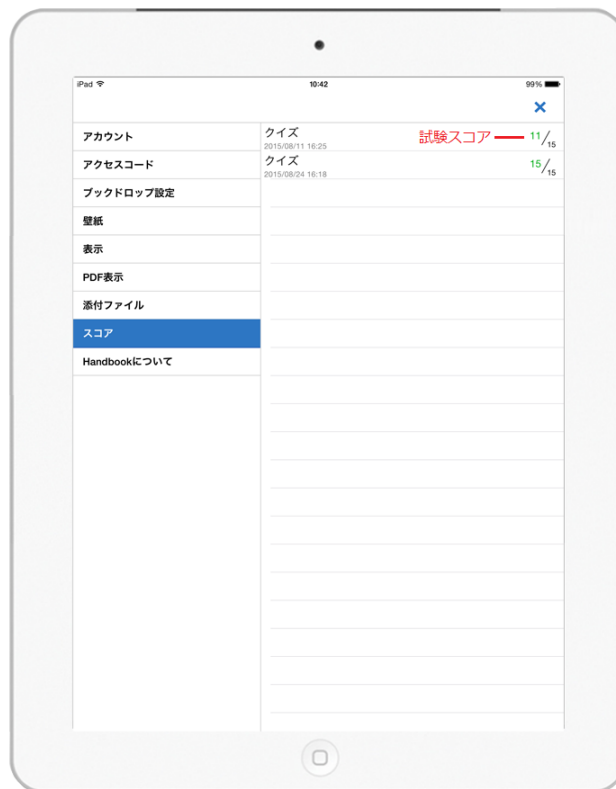
デフォルトのファイル（セクション）ビューを PDF プレビューに設定します。セクションを閲覧する時にオフィスモードビューに変更することも可能です。

Office 文書で表示

デフォルトのファイル（セクション）ビューをネイティブフォーマットで設定します。セクションを閲覧する時に PDF プレビューに変更することも可能です。

スコア

試験結果を一覧で表示します。試験を受けた日付も表示します。



Handbook について

Handbook アプリのバージョン及びデバイス ID を表示します。

デバイス ID はデバイス認証を有効としている場合、必要となります。

